

# 食の未来づくり運動

私の宣言

残さず食べる。量が多い時は注文時に減らしてもらおう！  
(八王子市 相田絵里香)

東都生協は安全・安心のために土づくりから力を入れていると友達に話しています。  
(東久留米市 ペンネーム：モモちゃん)

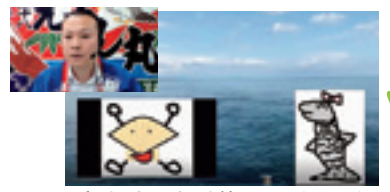
- 1 食料自給率の向上
- 2 日本の農業を元気に
- 3 持続可能な社会に向けて

2021年11月13日開催

## 枝幸漁協との秋のオンライン交流会

～行ったつもりで!! 水産産地「枝幸漁協」秋のオンラインツアー～

枝幸漁業協同組合(枝幸漁協)、北海道漁業協同組合連合会(北海道ぎょれん)と取り組んできた「秋の植樹ツアー」。今年は、コロナ禍のためオンラインでの交流会を開催しました。



ほたての殻外し作業

北海道ぎょれんの竹花さん作成の、かわいいキャラクターが動画を進行。クイズ、質疑応答など、楽しい交流会となりました。

動画では、「魚を増やすためには山に木を植えること」という先人漁師の言い伝えを守り、山に木を植え、100年かけて100年前の浜の実現を目指しているという植樹活動やほたての水揚げ・加工、鮭漁・いくら加工の様子など、さらに枝幸漁港直営冷凍工場の蛸子工場長による秋鮭のさばき方講座も放映。



ほたての殻外し作業      ほたての水揚げ      秋鮭のさばき方講座

### 参加した組合員の感想

自宅で、貴重な漁の様子や工場内、産地の皆さんの顔も見えてとても親しみを感じました。

植樹をすると魚が増えるということを知り、自然環境の大切さを考えさせられました。

海洋汚染が報道されている中、枝幸の海はまだ豊かと同じホッとしています。

また、枝幸漁協女性部・上野部長から参加者へ「枝幸のほたてや秋鮭の食べ方や知りたいレシピは？」などの質問がありました。食べ方としては生、ムニエルなどさまざまでしたが、「変わった食べ方を知りたい」という参加者からの要望には、「ほたてをお湯にさっと通して味噌とあわせるとおいしい」と教えてくれました。

### 魚つきの森植樹協議会

東都生協・枝幸漁協・北海道ぎょれんの三者が協定し、植樹活動を通じて地球環境と川と海を守り、漁場・資源管理型漁業による水産物を利用し、豊かな食生活の推進を目的に活動。



## モーモータオルキャンペーン

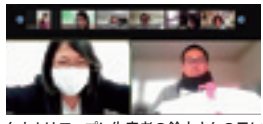


もーもータオル贈呈式! ~たくさんのお礼をタオルにこめて~

毎日の搾乳時に使う白いタオルとメッセージが今年も組合員からたくさん届きました。千葉北部酪農協は、東都生協設立前から「安心でおいしい牛乳を飲みたい」という消費者の思いを大事にし、現在に至っています。乳牛の餌から搾乳の衛生管理にまでこだわり、おいしい八千代牛乳が食卓に届きます。白いタオルに込めた「ありがとう」の気持ちをオンラインで千葉北部酪農協へ伝えました。次回は訪問できますように…。

### 4,440枚のタオルと282枚のメッセージ

生菌数の少ない生乳を生産するために、搾乳前後に牛の乳房を清潔なタオルで拭いています。そこで、2年に1度、皆さんから白いタオルを集め生産者に届けています。36年続く活動です。



タオルはワープ! 生産者の鈴木さんの元に

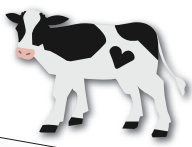
### 皆さんからのタオルをお届け



タオルはまず供給担当者へ → 供給センターに → 地域委員会で確認・梱包 → メッセージをまとめます。 → 供給センターから千葉北部酪農協に

### オンラインで牧場とつながる!

千葉北部酪農協と八千代牛乳の学習、そしてクイズコーナー。画面越しに元気な牛の様子や生まれて間もない子牛を見学。お子さんから「牛乳はどうして白いの?」という質問などもありました。



感謝状と生産者からのメッセージが届きました!

今月のつばき

新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、以前のように、みんなで集まってのおしゃべりもなかなかできなくなりました。そこで、オンラインによる組合員活動が始まり、画面越しであっても参加することで同じ時間を共有する楽しさを感じることができるようになりました。どんな方法であれ、「つながり」は大切にしたいですね。(S.N.)

お問い合わせ 組織運営部  
☎ 03(5374)4756  
月曜～金曜：午前9時～午後4時  
E-mail: kumikatsu@tohto.coop  
〒156-0055 東京都世田谷区船橋5-28-6 吉崎ビル4階

産地直結ひとすじ。いちばん頼れる生協に。

今月の表紙:「恵方巻」節分に恵方に向けて無言で食べると良いとされています

